

日本代協近畿ブロック

人材育成研修会を開く

速読トレーニングで
速読み解く力がアップ



研修会の様子

日本代協近畿ブロック
協議会(大谷和之会長)
は7月6日午後1時半か

ら、奈良市東寺林町のな
らまちセンターで、会員
45名参加のもと、人材育
成研修会を開いた。
大谷会長(滋賀県代協
会長)が挨拶に立ち、「皆
さんはこれから代協を引
っ張っていく方々だ。今

回、特別
に外部講
師を招い
て、速読
について
学ぶ研修
を用意し
ている。
私たちが
パソコン
の画面上
で試験を
受ける機

会が増えているが、紙上
や画面上関係なく活字を
早く読み解くスキルは重
要となる。ぜひ本日の研
修を有意義なものにして
いただきたい」と述べた。
藤井高徳近畿ブロック
協議会教育委員長が「教
育委員会報告を行い、損
害保険トータルプランナ
ー等について説明した。
第一部セミナーはSP
速読学院・橋本学院長が
「2時間速読トレーニング
SP式速読法・記憶
術」のテーマで講演。速
読のポイントは視野を広
げることと動体視力を上
げることであり、参加者
一同でそのトレーニング
を体験。通常10時間かけ

るものを2時間の短縮版
での実施であったが、ト
レーニング後は、保険約
款を1分間500文字か
ら倍の1000文字が読
めた参加者も出るなど実
りある研修となった。質
疑応答では、試験勉強で
は精読や熟読が必要で、
おおまかなあらすじをつ
かむ速読との使い分けが
要るとし、使い分けがで
きると時間をより有効に
使えるようになった。
続く第二部では、辻本
完治日本代協相談役と川
本吉成日本代協理事(奈
良県代協顧問)が対談を
行った。
ここでは、代協の活動
によって実現した、地震

保険料控除の創設、銀行
窓販の弊害防止措置の存
続とモニタリングの継
続、車両入替で所有者名
義を同居の親族間まで拡
大、複数所有割引の導入
また、2008年金融庁
による保険会社個社への
行政処分の際、結果とし
て顧客に迷惑がかかって
しまっている状況を金融
庁に伝えたことが処分が
1社にとどまった大きな
要因となったことなど多
くの事項を挙げ、代理店
は一代店ではなく、手
と手を取り合って組織と
して活動することの大切
さを伝えた。対談を通し、
業界において顧客目線か
ら離れていること、顧客

の不利益となっているこ
とを最も把握しているの
は現場にいる代理店であ
り、それに対してまず声
を上げることが業界を良
くしていく第一歩となる
と強調した。
午後5時前、平尾武士
奈良県代協会長が閉会の
挨拶を述べ、有意義な研
修会を終了。会場を移し
ての懇親会では田中康三
京都代協会長が乾杯の発
声を行った。



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区靱本町1丁目5-15
(郵便番号550-0004)
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2160円
(消費税、送料込み)

©新日本保険新聞社 2017

シンニチ保険Web

www.shinnihon-ins.co.jp

生損保業界の最新ニュースを
掲載しているほか、保険セー
ルスに役立つ書籍・ソフトの
販売やセミナーの案内などを
行っています。